

情報通信審議会 電気通信事業政策部会（第50回）議事概要

1 日時 令和元年10月23日（水） 14:00～14:40

2 場所 総務省 第1特別会議室（8階）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

山内 弘隆（部会長）、相田 仁（部会長代理）、石戸 奈々子（※）、
泉本 小夜子、熊谷 亮丸、知野 恵子、森川 博之（以上7名）

※石戸 奈々子委員はWeb会議システムにより出席

（2）総務省

（総合通信基盤局）

谷脇 康彦（総合通信基盤局長）、竹村 晃一（電気通信事業部長）、
今川 拓郎（総務課長）、山崎 良志（事業政策課長）、
富岡 秀夫（事業政策課市場評価企画官）、
大内 康次（事業政策課調査官）、
西浦 智幸（事業政策課ブロードバンド整備推進室長）
大村 真一（料金サービス課長）、中村 朋浩（料金サービス課企画官）、
山路 栄作（データ通信課長）、福島 千枝（データ通信課企画官）、
中村 裕治（電気通信技術システム課長）、
佐伯 宜昭（電気通信技術システム課安全・信頼性対策室長）、
廣瀬 照隆（電気通信技術システム課番号企画室長）、
梅村 研（消費者行政第一課長）、中溝 和孝（消費者行政第二課長）

（3）事務局

後潟 浩一郎（情報流通行政局総務課総合通信管理室長）

4 議 題

（1）報告事項

① 電気通信事業分野における競争ルール等の包括的検証について

【平成30年8月23日付け諮問第25号】

【内容】

本件は、本年8月の中間答申において示された2030年頃を見据えた電気通信事業政策の方向性について、一層の具体化を図ったものであり、

関連する研究会等と連携しながら、特別委員会において最終報告書が取りまとめられ、その内容につき報告があったもの。

当該最終報告書では、電話サービスの提供の効率化を含むユニバーサルサービス制度の見直し、我が国の利用者に対して通信サービスを提供する国外事業者に対する電気通信事業法の規律の適用などの政策の具体的な方向性と今後取り組むべき事項が提言されている。

本日の審議の結果、当該報告書を最終答申案とすることが了承され、速やかに意見招請の手続を行うこととなった。その後、意見招請の結果を踏まえ、年内を目途に総会に報告し、最終答申をいただく予定。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報流通行政局 総務課 総合通信管理室
調整係 崎山、新谷

電 話：03-5253-5432

FAX：03-5253-6063

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策をしているため、/●/を@に置き換えてください。